

第 11 回 ARTE 国際マンドリンコンクール募集要項

【開催概要】

1. [コンクール開催部門]

- (1) A 部門 (マンドリン独奏部門)
- (2) B 部門 (マンドロンチェロ独奏部門)

2. [スケジュール]

予備審査 (録音審査) : 2017 年 6 月 30 日 (金) 到着分有効

予備審査結果発表 (当団 HP にて発表)、エントリー料振り込み締切: 2017 年 7 月 15 日 (土)

B 部門ファイナル、A 部門セミファイナル: 2017 年 10 月 7 日 (土)

A 部門ファイナル: 2017 年 10 月 8 日 (日)

3. [セミファイナル・ファイナル会場]

いずみホール

〒540-0001 大阪市中央区城見 1 丁目 4-70 住友生命 OBP プラザビル

JR 大阪環状線「大阪城公園駅」より徒歩 5 分

4. [審査員]

(両部門共通・敬称略、50 音順)

石村 隆行 マンドリン演奏家・名古屋音楽大学客員教授

糸井 謙三 マンドリン演奏家

小林 由直 作曲家

白土 文雄 コントラバス奏者・元チューリッヒ市・トーンハレ管弦楽団首席

藤掛 廣幸 作曲家・シンセサイザー奏者

Caterina Lichtenberg マンドリン奏者 (ドイツ)

Katsia Prakopchyk マンドリン奏者 (ベラルーシ)

Ricardo Sandoval マンドリン奏者 (ベネズエラ)

5. [A部門 (マンドリン独奏部門) 概要]

(1) 応募資格

なし(年齢不問。今回より、年齢制限を撤廃する。)

(2) 賞金

第1位：20万円及び副賞、入賞者記念ガラコンサート※

第2位：15万円及び副賞

第3位：10万円及び副賞

※主催者は、第1位の奏者に ARTE MANDOLINISTICA 主催公演での客演ステージを用意する。

本コンサートで演奏する曲目は、出場者と運営委員会と討議の上決定する。

(3) 予備審査曲 (録音審査)

下記課題曲による録音審査

- ・中野二郎 セレナータ op.2 (版の指定なし)

(4) セミファイナル (10月7日開催)

下記課題曲及び自由曲からなる15分以上20分以内のステージ (演奏時間は入退場を含む)
伴奏有無は不問。

- ・桑原康雄 即興詩 (Improvised Poem) Vogt & Fritz (VF5015).

(5) ファイナル (10月8日開催)

自由曲からなる20分以上30分以内のステージ (演奏時間は入退場を含む)
伴奏有無は不問。

6. [B部門 (マンドロンチェロ独奏部門) 概要]

(1) 応募資格

なし(年齢不問)

(2) 賞金

第1位：5万円及び副賞、入賞者記念ガラコンサート※

第2位：3万円及び副賞

第3位：2万円及び副賞

※主催者は、第1位の奏者に ARTE MANDOLINISTICA 主催公演での客演ステージを用意する。

本コンサートで演奏する曲目は、出場者と運営委員会と討議の上決定する。

(3) 予備審査曲（録音審査）

下記課題曲による録音審査

・ Victor Kioulaphides Sarabande & Gigue (From “Suite for Ali”)※

※2 曲連続して演奏すること

※ARTE MANDOLINISTICA より出版、DL マーケットにて販売中

(4) ファイナル（10月7日開催）

下記課題曲及び自由曲からなる 15 分以上 20 分以内のステージ（演奏時間は入退場を含む）
伴奏有無は不問。

・ 小林由直 Waves for Mandoloncello （委嘱作品）※

※ARTE MANDOLINISTICA より出版、DL マーケットにて販売中

7. [予備審査応募方法]

(1) 応募に必要な書類

① 所定の申込書

- ・ E メールでの送付不可
- ・ セミファイナル及びファイナルのプログラムを必ず記入すること。

② 予備審査曲の録音データ

- ・ 提出用フォーマットは CD-R のみとする（E メールでの送付不可）。
- ・ 録音時の演奏は申込日の 3 ヶ月以内に録音されたもので、編集・加工等のないものとし、編集・加工等が見受けられる場合、失格とする。特に曲中での別録音の編集を一切認めない。
- ・ 録音環境が著しく劣悪な場合や、録音用のマイクと演奏者の距離が著しく離れているとみなされる場合、録音の再提出を求める場合がある。

③ 写真

- ・ E メールでの送付可（E メールで送付する場合は JPEG 形式）。
- ・ 上半身のみのももの。

(2) 提出先

各必要書類を下記住所または E メールアドレスに 2017 年 6 月 30 日（金）必着で送付すること。

〒612-0869

京都市伏見区深草直違橋北 1-478 井上方

NPO 法人 ARTE MANDOLINISTICA 宛

E-mail : office@arte-mandolin.com

(3) 予備審査の参加料

- ・参加料は10,000円とする。
- ・参加料は予備審査エントリー後、2017年7月15日（土）までに所定の振込先に支払うこと。
- ・期日までに参加料が支払われない場合、参加の承認を取消す。振込手数料は参加者の負担とし、参加料はいかなる理由があっても返還しない。
- ・但し、海外からのエントリーは支払い方法・期日について応相談とする。

(4) 曲目及び曲順の変更

曲目及び曲順の変更は7月14日（金）まで可能とし、変更する場合は上記E-mailにて申告すること。

8. [予備審査の方法]

- ・演奏者の氏名を公開しない形式で審査員によって討議される。
- ・審査はABCの3段階評価とする。（両部門共通）。

9. [各部門の審査方法]

(1) A 部門

- ・セミファイナル課題曲・自由曲共に25点満点とし、それぞれを集計する（計50点満点）。
- ・ファイナルは自由曲のみで50点満点とする。最終的な順位は、ファイナル通過者のセミファイナル及びファイナルの総得点（計100点満点）に基づき、8名の審査員の合議の上決定される。
- ・セミファイナル及びファイナル審査得点は、最上位と最下位の点数を省いた6名の審査員の平均点で決定する。

(2) B 部門

- ・課題曲・自由曲共に25点満点とし、それぞれを集計する（計50点満点）。
- ・得点の算出方法はA部門と同様とする。

(3) 審査に関する補足

- ・時間超過および不足の場合、最終的な審査得点の平均点より2点の減点とする。
- ・各出場者に対する評価は一般に公開される。
- ・審査員は、出場者のうち過去に自己に師事したことのある者について審査することができない（予備審査も同様）。
- ・予備審査、セミファイナル・ファイナルを通してのプログラムの重複は不可とする。
- ・審査員会の決定については、いかなる異議ないし不服申立も許されない。

10. [その他注意事項]

(1) 保険

コンクール出場者は、本国または居住国を離れ帰国するまでの期間について、自身の健康、傷害に関する保険及び楽器、手荷物、その他の所持物品に関する事故、火災、盗難、破損に関する保険は、必要と思われる場合は、本人自身が加入すること。

(2) 隣接著作権

本コンクールで行われるすべての演奏及び開会式、表彰式、コンクール終了後に行う関連演奏会に関し、出場者が有する放送権、上演権、録音権、録画権、出版権、肖像権等の諸権利は、主催者に帰属する。

(3) 賞金

授与される金銭について、日本の法律により税が課せられる場合において源泉徴収をする必要があるときは、これを控除した上で交付する。

(4) コンクール期間中の演奏活動規制

コンクール出場者は、セミファイナルからファイナルまでの二日間、いかなる演奏活動も行ってはならない。ただし、出場者が通過できなかった審査段階以降については、この限りではない。海外参加者が予選通過し来日する場合、その宿泊場所などに関しては主催者が手配および斡旋することも可能である。